

●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値
062120_尾花沢市	②学校と地域の課題	青少年の健全育成	<p>【背景・現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化と地域力の低下により地域活動が衰退している</li> <li>・子ども達と地域の関わりが希薄になっている</li> <li>・学校や子ども達に対する地域の方の興味関心が低い</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域教育力の低下</li> <li>・地域人材及びコミュニケーション不足</li> <li>・持続可能な取組</li> </ul>	<p>①放課後子ども教室の継続と拡充 令和10年度の小学校統合を見据え、5つの行政区に分かれていた教室への受入れ対象を全地区の児童とする</p> <p>②尾花沢中学校コミュニティ・スクールの導入 令和8年度の中学校統合にあたり、5地区の良さを反映できる組織づくりを行う</p> <p>③education-bankの設置 若い世代の学校への協力人材を確保する</p>	<p>①放課後子ども教室の継続と拡充 地域団体と学年行事を連携して実施したほか、各放課後子ども教室が対象としていた小学校だけでは子どもたちが集まりにくくなってきたため、地域団体が連携し市全体に周知する</p>	<p>①居住地区だけでなく、他地区事業に参加することで、地域歴史、文化、資源を知り、郷土愛への誇りと愛着を育む</p> <p>②学校・地域の役割分担を明確にすることにより、教員の業務負担が軽減され、連携が図られる</p> <p>③地域資源である若手人材の活用により、自分の生き方を考え、どんな人間になりたいか、どんな仕事をしたいか、興味関心を育む</p>	<p>全国学力学習状況調査のうち「33.地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に「はい」と回答した児童の割合。</p>	設問 33 90.5	%	設問 33 92